

総合的な学習の時間 (福祉体験)	横須賀市立野比中学校
<p>単元（題材）目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講話や体験を通して、障害のある方々の立場になって、物事を考え、正しい支援の仕方について学ぶ。 ・みんなが幸せになる福祉について「今、私たちができること」を考える機会とする。 <p>(1) 実施時期 11月下旬</p> <p>(2) 対象（学年等・人数） 1学年 138名</p> <p>(3) 指導者（教諭・外部講師等） 外部講師：横須賀市聴覚障害者協会より2名、横須賀手話勉強会より2名</p> <p>(4) 実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害がある方の話を聞く 手話の必要性（「書くことでは表せないこと」など）について、手話を交えての講話がなされた。 ・手話体験 簡単な挨拶などを教わりながら、体験した。 <p>(5) 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害がある方の実際を知ることができた。 ・実際の話聞くことで、今の自分たちのできることを考えることができた。 ・手話の難しさと、手話を必要としている人の実態を知ることができた。 ・改めて、相手の立場に立って考えることの大切さを知った。 <p>(6) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周りの人を思いやることのできる仲間作りについて考えられる取り組みを考えていきたい。 	